

「歳末特別警戒」 幹事自治会の幹事ガイド

2016年12月30日

郷地第三自治会会長 鈴木祥平

1. 日程と時刻の確定

毎年29日、30日ですが、今回は、28日に昭島警察署、防犯協会の方々が陣中見舞いに来られるというので28日は自治会防犯部長の方々（だけ）で対応いただいた。消防署関係は29日19時過ぎに陣中見舞いに来られた（集合時刻前だったが幹事はいた）。

29日、30日の集合時刻・パトロール時刻は前年までより多少早め、かつ集合時刻からパトロール開始時刻の間を短くして飲食・懇親の時間を短縮した。

なお、幹事役は全体の集合時刻より早めに集合し会場設定と飲み物準備を行った。

2. アナウンス

裏面の回覧を各自治会（防犯部長）に配布。

3. 飲食準備。

郷地第一、第二、第三自治会の動員数はそれぞれ15名、7名、9名とのことでした。その他幹事自治会のスタッフも考慮して飲食準備をした。

甘酒は「酒粕」タイプだとアルコール分が入っており、飲めない人もいるので、今回は「アルコール分ゼロ」の甘酒を準備した。

ミカンは10kg買っておけば多からず少なからずの数量です。日本酒は各自治会からの寄付を期待（合計三升）。

4. 会計

昨年度は、各自治会から4,000円、連合自治会から3,000円の補助（陣中見舞い）があり、合計15,000円の規模でした。

今年は美味しいミカンが安く手に入ったこともあり、実質13,000円程度で済みました。それで、各自治会の負担金を4,000→3,000円としましたが、30日になって連合自治会からの補助が9,000円と判明したので、増分の6,000円を各自治会にお渡ししました（陣中見

舞い配布金)。次年度は、事前に陣中見舞いの金額を聞いておく必要があります。

以上